鈴鹿市教育委員会告示第５号

通級による指導の実施等に関する要綱の一部を改正する告示を次のように定める。

令和６年４月２５日

鈴鹿市教育委員会

通級による指導の実施等に関する要綱の一部を改正する告示

通級による指導の実施等に関する要綱（平成２６年鈴鹿市教育委員会告示第６号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

<table>
<tr><th>改　正　後</th><th>改　正　前</th></tr>
<tr><td>（設置）
第３条　鈴鹿市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、次の表の左欄に掲げる通級指導教室をそれぞれ同表の右欄に掲げる学校に設置する。
<table>
<tr><th>通級指導教室の種類</th><th>設置校</th></tr>
<tr><td>言語通級指導教室</td><td>略</td></tr>
<tr><td>発達障害等通級指導教室</td><td><u>鈴鹿市立白子小学校　鈴鹿市立旭が丘小学校</u>　鈴鹿市立稲生小学校　鈴鹿市立飯野小学校　鈴鹿市立神戸小学校　<u>鈴鹿市立創徳中学校　鈴鹿市立白鳥中学校　鈴</u></td></tr>
</table></td><td>（設置）
第３条　鈴鹿市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、次の表の左欄に掲げる通級指導教室をそれぞれ同表の右欄に掲げる学校に設置する。
<table>
<tr><th>通級指導教室の種類</th><th>設置校</th></tr>
<tr><td>言語通級指導教室</td><td>略</td></tr>
<tr><td><u>難聴通級指導教室</u></td><td><u>鈴鹿市立旭が丘小学校</u></td></tr>
<tr><td>発達障害等通級指導教室</td><td>鈴鹿市立稲生小学校　鈴鹿市立飯野小学校　鈴鹿市立神戸小学校　<u>鈴鹿市立神戸中学校　鈴鹿市立創徳中学校</u></td></tr>
</table></td></tr>
</table>

	鹿市立神戸中学校		

第１号様式から第７号様式までを次のように改める。

第１号様式（第４条関係）

年　　月　　日

通級指導申出書

（宛先）鈴鹿市立　　学校長

申出者　　住所

（保護者）　名前

下記のとおり、通級による指導を希望しますので申し出ます。なお、通級にあたり、交通安全については、責任を持って万全を期します。

記

児童生徒名前（ふりがな）		生年月日	年　月　日生
学　年　・　組	年　　組		男　・　女
通級による指導を希望する教室 （希望する教室に✓印）	□言語 通級指導教室 □発達障害等		
新規・更新の別	新　規　・　更　新		
保護者の連絡先	電話番号（自宅）		
	電話番号（緊急時）		

第２号様式（第４条関係）

鈴　　第　　号

年　　月　　日

通級指導協議書

（宛先）鈴鹿市立　　学校長

鈴鹿市立　　学校

校長　　印

貴校における通級による指導の実施について、下記のとおり協議します。

記

児童生徒名前（ふりがな）		生年月日	年　月　日生
学　年　・　組	年　　組		男　・　女
保護者名前			
住　　所			
通級指導教室の種　　別（希望する教室に✓印）	□言語 通級指導教室 □発達障害等		
新規・更新の別	新　規　・　更　新		
開始希望年月日	年　　月　　日		
終了希望年月日	年　　月　　日		
通級による指導の　頻　度	週　　回（毎週　　曜日　　限　　時　　分）		
教育相談実施日	年　　月　　日		

（添付書類）

通級指導申出書の写し

第３号様式（第４条関係）

鈴　　第　　号

年　　月　　日

通級指導協議回答書

（宛先）鈴鹿市立　　学校長

鈴鹿市立　　学校

校長　　印

　　年　　月　　日付け鈴　　第　　号で協議のあった件について、下記のとおり回答します。

記

<table>
<tr><td>児童生徒名前</td><td colspan="2"></td><td>男・女</td></tr>
<tr><td>学　年　・　組</td><td colspan="3">年　　組</td></tr>
<tr><td rowspan="2">協議事項に係る　意　見
（いずれかに✓印）</td><td colspan="3">□次のとおり受入れ可能です。</td></tr>
<tr><td>通級指導教室の種　別
（該当する教室に✓印）</td><td>□言語
通級指導教室
□発達障害等</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>開始年月日</td><td>年　　月　　日</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>終了年月日</td><td>年　　月　　日</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>通級による指導の頻度</td><td>週　　回（毎週　曜日　限　時　分）</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">□次の理由により受入れできません。
（理由）</td></tr>
</table>

第４号様式（第４条関係）

鈴　　第　　号
年　　月　　日

通級指導通知書

様

鈴鹿市立　　学校
校長　　印

年　　月　　日付けで申出のありました通級による指導については、設置校との協議等の結果に基づき、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

<table>
<tr><td>児童生徒名前</td><td colspan="2"></td><td>男・女</td></tr>
<tr><td rowspan="8">決定内容
（いずれかに✓印）</td><td colspan="3">□次のとおり通級による指導の実施を決定します。</td></tr>
<tr><td>通級指導教室の種別
（該当する教室に✓印）</td><td colspan="2">□言語
通級指導教室
□発達障害等</td></tr>
<tr><td>通級による指導を行う学校</td><td colspan="2">鈴鹿市立　　学校</td></tr>
<tr><td>開始年月日</td><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>終了年月日</td><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>通級による指導の頻度</td><td colspan="2">週　　回（毎週　曜日　限　時　分）</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="2">１　期間満了後、引き続き通級による指導を希望する場合には、更新手続により、期間を更新することができます。
２　通級に際しては、交通安全に十分注意してください。</td></tr>
<tr><td colspan="3">□次の理由により通級による指導の実施を見合わせます。
（理由）</td></tr>
</table>

第５号様式（第７条関係）

鈴　　第　　号
年　　月　　日

通級指導開始届出書

（宛先）鈴鹿市教育委員会

鈴鹿市立　　学校
校長　　印

下記のとおり、通級による指導を開始しますので届け出ます。

記

１　通級による指導を開始する児童生徒の状況等

児童生徒名前			
生年月日	年　月　日生	学年	
児童生徒住所	〒　－　鈴鹿市		
保護者名前			
教育相談実施日	年　月　日		

２　通級による指導を行う学校等

通級による指導を行う学校	鈴鹿市立　　学校	校長名	
通級指導教室の種類	通級指導教室		
開始年月日	年　月　日		
終了年月日	年　月　日		
交通手段等（自校通級の場合は記入不要）	交通手段		
	片道所要時間	約　時間　分	

※往路と復路で交通手段又は所要時間が異なる場合は、その旨が分かるように記載すること。

（裏）

３　特別の教育課程の編成状況

＿＿＿＿年度

（１）年間授業時数

	教　科　・　領　域														通級	合計
教科等の名称																
年時数																

※「教科等の名称」には教科名（国語、社会、算数等）及び領域名（特別活動等）を記入すること。

※通級による指導により、教科及び領域の一部又は全部が欠ける場合は、その教科等の名称を〇で囲むこと。

※「通級」の欄には、通級による指導の教育課程上の位置付け（自立活動等）を記入すること。

（２）通級による指導を受ける児童生徒の週時程表

（例）

時刻 ＼ 校時 ＼ 曜日		月	火	水	木	金
8:50～9:35	1	国語	算数	生活	国語	通
～	1					
～	2					
～	3					
～	4					
～	5					
～	6					
～						
～						

※各曜日の校時割は実態に合わせて記入すること。

※通級による指導については、「通」と記入すること。

第６号様式（第７条関係）

鈴　　第　　号
年　　月　　日

通級指導変更届出書

（宛先）鈴鹿市教育委員会

鈴鹿市立　　学校
校長　　印

下記のとおり、通級による指導の内容等に変更がありましたので届け出ます。

記

１　通級による指導の内容を変更する児童生徒の状況等

	児童生徒名前			
／	生年月日	年　月　日生	学年	
	児童生徒住所	〒　－　鈴鹿市		
	保護者名前			
／	教育相談実施日	年　月　日		

→ 変更した部分に○印

２　通級による指導を行う学校等

／	通級による指導を行う学校	鈴鹿市立　　学校	校長名	
／	通級指導教室の種類	通級指導教室		
／	開始年月日	年　月　日		
／	終了年月日	年　月　日		
	交通手段等（自校通級の場合は記入不要）	交通手段		
		片道所要時間	約　時間　分	

→ 変更した部分に○印

※往路と復路で交通手段又は所要時間が異なる場合は、その旨が分かるように記載すること。
※表面、裏面ともに、変更箇所のみの記入ではなく、全ての欄を記入すること。

（裏）

３　特別の教育課程の編成状況　　＿＿＿年度

（１）年間授業時数

（変更の有無　　有　・　無　→　いずれかに○印）

	教　科　・　領　域														通級	合計
教科等の名称																
年時数																

※「教科等の名称」には教科名（国語、社会、算数等）及び領域名（道徳、特別活動等）を記入すること。

※通級による指導により、教科及び領域の一部又は全部が欠ける場合は、その教科等の名称を○で囲むこと。

※「通級」の欄には、通級による指導の教育課程上の位置付け（自立活動等）を記入すること。

（２）通級による指導を受ける児童生徒の週時程表

（変更の有無　　有　・　無　→　いずれかに○印）

（例）

時刻 ＼ 校時 ＼ 曜日		月	火	水	木	金
8:50～9:35	1	国語	算数	生活	国語	通
～	1					
～	2					
～	3					
～	4					
～	5					
～	6					
～						
～						

※各曜日の校時割は実態に合わせて記入すること。

※通級による指導については、「通」と記入すること。

第７号様式（第９条関係）

鈴　　第　　号

年　　月　　日

通級指導終了届出書

（宛先）鈴鹿市教育委員会

鈴鹿市立　　学校

校長　　印

下記の児童生徒について、　　年　月　日をもって通級による指導を終了しましたので届け出ます。

記

児童生徒名前		保護者名前	
生年月日	年　月　日	学年	
児童生徒住所	〒　　－　　鈴鹿市		
通級による指導の実施校	鈴鹿市立　　学校		
通級指導教室の種類	通級指導教室		
当初設定した終了年月日	年　　月　　日		

附　則

この告示は、令和６年５月１日から施行する。